

一般質問



パノラマスキー場再生に、いちご園を（下伊那にて）

別荘地帯の下水道整備は

莫大な投資額が必要



平出 高博 議員

質問 広原別荘地帯の下水道整備の問題点は、

答弁 問題点は、初期投資が大きいこと、処理場・ポンプ場が多数必要となること、冬季に使わ

いたため、管理が難しいこと、放流先の同意等が必要になることなど、多くの問題点が存在しています。

投資額は、例えば3箇所処理場を作るとして、70億円かかります。これは1戸当り640万円にあたります。

当地は県の開発で、平成元年に町に移行されましたが、今まで特に要望がありません。

接続率の向上対策は
ほぼ8割の接続率

現在の利子補給制度の中で進めたいと考えています。

接続を推進するために新規の補助金制度をつくることは不公平でもあり、考えていません。

また、区域内に8箇所湧水がありますが、水質検査ではすべて基準を下回っており、問題はあります。

質問 下水道接続率の向上対策は。

答弁 現在8割程度の接続率です。



小林 光 議員

スキー場再生にいちご園を
町の事業主体は無理

質問 パノラマスキー場近くにいちご園をつくり、相乗効果で集客を図れないか。

答弁 町が事業主体となることには無理がありますが、栽培研究は提案としてお受けします。

いちご園は一定規模のハウスが必要で、設備投資の問題と、栽培農家が集まるかなどの問題があります。

農家の希望があれば農協、普及センターと協力したいと考えています。

答弁 公約した内容については、ほぼ手をつけてきました。

在任3年間の実績は
公約事項は進めてきた

質問 町長在任、3年間の実績をどう見るか。

従来の考え方からすれば、抵抗はありましたが、大方の人に理解をいただけてきました。役場内部・町民に辛抱をいただく改革も進めてまいりました。

今の私の考え方は、「町長は町民の意向に従い動く」ということを一番大事にしています。